

# ありがとう pit北区域!



好物の和菓子を手にご満悦の矢櫛氏と、『マカロニ』出演者一同。



## 矢櫛氏、まさかのイギリスデビューか?

埼玉県を拠点として活動している社会人劇団の劇団CHAN'Tから、イギリスでデビューを果たす役者がいる、との情報を入手した。なんでも、イギリスはロンドンにあるシェイクスピアグロブ座や、オペラ座の怪人専用劇場として名高いハーマジェステイーズ劇場などで劇団CHAN'Tの矢櫛雅人を目撃したというタレコミが、報道CHAN'Tデスクへと届けられたのである。

これが事実であるなら、今年で21年目を迎える劇団CHAN'Tにとってビッグニュースとなることは間違いない。真相を確かめるため、取材班は彼に直撃取材を行うべく、『マカロニ』の稽古を行っているというさいたま市の公民館へと向かった。矢櫛氏本人との接触前、稽古場に入ろうとしていた出演者の何名かにこの件についてコメントを求めたところ、

「しえいく…すびあ?」(沖野)  
 「ロンドン!?行ってみたーい!」(齋藤)  
 「世界デビュー?そんなのある訳ないじゃん!稽古場でさ、よもぎ餅食ったりなんかしてる、ばばあみたいいやつくんだよ」(柴崎)  
 「矢櫛…?そんな人、ウチの劇団に居たっけ?みんな誰のこと話してるの?」(佐藤)

と、誰もまともに取り合ってくれず、この時点で既にこれはガセネタと分かかってしまうような状況ではあったものの、このまま手ぶらで帰る訳にも行かず、仕方なく休憩時間を待って矢櫛に対して取材を行った。

「いやあ、困ったなあ…。UKである程度の実績を上げてから、JAPAN、あ、日本で公表をしようと思っていたんですが…って、ちよつと待って、取材やめて帰ろうとしないで下さいよ。」  
 いや、確かにロンドンに行つてはいましたが、それはただの旅行です!普通に劇場で芝居やオペラ観たりして楽しんでました」  
 と、矢櫛の世界進出は、案の定誤報であった。

## で、結局、

## 何がマカロニなわけ?

第24回公演『マカロニ』が上演される王子のpit北区域という小劇場は、5年前に劇団CHAN'Tが、都内での初めての公演を行った劇場でもあり、それ以来ホームグラウンドとして、演劇という非日常を駆け抜けてきた思い出の場所でもある。

このpit北区域だが、2015年12月末をもって閉館することとなった。そのため本公演が、劇団CHAN'Tにとって、この劇場での最終公演となるのだ。  
 劇団CHAN'Tの代表、佐藤武氏は、常日ごろから「演劇は祝祭である」と言っているpit北区域での最後のお祭りに、是非ご注目いただきたい。

**高山商店** 浦和本店  
 個室風お座敷でゆったりと  
 高山商店自慢の焼き鳥を  
 お楽しみください!  
 さいたま市浦和区高砂2-1-14-17  
 TEL 048-8333-9444

**串焼亭ねぎ・浦和店**  
 楽しい仲間と旨い酒  
 劇団CHAN'T、Tご用達  
 浦和のねぎへ行こう!  
 さいたま市浦和区仲町2-1-2  
 TEL 048-832-4422  
 飲み放題付宴会、4名様より承ります

目黒・桜肉料理  
**左馬**  
 HIGASHIYAMA

観劇の後に桜肉の感激はいかがですか?  
 目黒で絶品桜肉料理を格安でご提供しています!

〒153-0063  
 東京都目黒区目黒1-5-19 目黒第一ビルB1  
 TEL 03-6431-9099